

加盟高等学校長様  
テニス部顧問様

京都府高等学校体育連盟テニス部  
部長 関目 六左衛門  
専門委員長 脇田 一郎  
(公印省略)

令和2年度テニス部総会の決定について [通知]

京都府高等学校体育連盟テニス部は、下記の通り、令和2年度総会を開催いたしましたので、その議決の内容を報告いたします。

記

- 日時：令和2年3月7日(土)午後3時より  
会場：洛星高等学校  
出席校：26校 下記の通り(順不同)  
山城・鴨沂・洛北・北稜・桃山・向陽・乙訓・西乙訓・東宇治・久御山・田辺・南陽・亀岡  
西京・紫野・洛星・同志社女子・平安女学院・京都両洋・東山・大谷・華頂女子・京都外大西  
京都成章・京都西山・立命館宇治・  
委任校：30校 下記の通り(順不同)  
洛東・鳥羽・桂・洛西・東稜・京都すばる・城南菱創・菟道・園部・農芸・京都工学院  
堀川・日吉ヶ丘・塔南・同志社・ノートルダム女学院・京都女子・洛南・京都学園・花園  
京都廣学館・京教大附属・京都国際・綾部・西舞鶴・峰山・京都共栄・京都暁星  
京都精華学園・京都共栄通信制  
欠席校：5校 下記の通り(順不同)  
洛水・京都八幡・京都橘・京都明德・同志社国際

議事記録：

開会宣言

専門委員長挨拶 脇田 一郎(府立北稜高等学校教諭)  
議事進行者選出 野口 和則(府立桃山高等学校教諭)

議事

1. 令和元年度事業報告に関する件(総会資料 p②⑨)  
■総会資料の通り報告 (承認されました)
2. 令和元年度決算報告に関する件(総会資料 p④⑤⑨⑩)  
■総会資料の通り報告  
・繰越金が昨年より約130万円減少したため、今年度の近畿大会準備金積立はなしとする。  
繰越金が減少した要因は、大会参加本数の減少によるエントリー費収入の減少、報償費(IH優勝記念品の購入)、パソコンの購入、滋賀IH支援Tシャツ購入代金の一部負担、大会の予選会場として小畑川コートを使用したことなどがある。  
(承認されました)
3. 令和2年度試合日程に関する件(総会資料 p③⑧⑨⑬~⑰)  
■総会資料の通り提案 (承認されました)

4. 令和2年度事業計画に関する件（総会資料 p③⑨⑬～⑱）

■総会資料の通り提案

〈承認されました〉

5. 令和2年度予算に関する件（総会資料 p⑥⑦⑨⑩⑬）

■参加料の値上げについて（総会資料 p⑬）

〈提案〉個人戦の参加料をすべて2,000円とする。

- ・エントリー数の減少により、年度当初に必要な額の繰越金が確保できない。加えて消費税の増税による公営コートの使用料およびボール代の値上げ、振込手数料増、使用料の高い向島コートの使用頻度の増加などの理由によりやむを得ない。

〈承認されました〉

■総会資料の通り提案

- ・参加料の値上げに踏み切ったが、安心できるものではなく、来年度の近畿大会準備金積立の減額も検討していかなくてはならない。

〈承認されました〉

6. 令和元年度の総括（総会資料 p⑪⑫）

☆近畿大会（京都府開催）では多くの先生方に協力していただき、無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。

☆滋賀IH支援Tシャツの購入に際しましては、多くの生徒、先生方からのご協力を頂きました。滋賀県および近畿高体連テニス部から感謝の言葉を頂いております。ありがとうございました。

7. 来年度に向けて（総会資料 p⑭～⑯）

☆近畿大会予選と全日本ジュニアの日程がバッティングしているが、全日本ジュニア出場選手にはシングルス、ダブルスともに近畿大会予選を免除し、本戦出場権を与える。

- ・全日本ジュニア出場選手の決定は近畿大会予選ドロー会議後となる予定である。そのため、近畿大会予選ドローから全日本ジュニア出場選手が抜けた場合、シードの移動を行うことになる。予選ブロックから本戦ダイレクトインとなる選手が出た場合、そのブロックが予選ブロックシード選手も各校No.1選手もいないブロックとなる可能性があり、各校No.1選手の配置の仕方を考える必要があるとの意見も出ているため、4月顧問会議で検討・決定する。

〈承認されました〉

☆生徒代表者会議を大会初日の1週前の金曜日とする。（令和2年度は10月2日）

- ・令和2年度は選手権大会初日が土曜日となるため、生徒代表者会議の開催を大会前々日とすると木曜日開催となってしまいます。また、台風の影響により学校閉鎖や登校禁止措置がとられるおそれもあると考えると、1週前の金曜日に設定した方が対応しやすい。

〈承認されました〉

☆公立高大会参加料を9,000円とする。（1,000円の値上げ）

- ・令和元年度まで団体戦2次予選を男女とも久御山高校で行っていたが、1日で終わることが難しくなってきた。令和2年度から久御山高校と向島コートを使用して男女別会場で実施することにし、コート使用料がかかることから参加料の値上げが必要となった。今後、久御山高校のコートが使用できないようになった場合は、さらに1,000円の値上げの可能性もある。

〈承認されました〉

☆振込用紙の改訂

- ・書き方がバラバラであったり、ジュニアの大会参加料を高体連の振込用紙で振り込むなどの間違いを防ぐために大会名の記載された振込用紙とした。振込手数料の高騰の問題もあり、可能な限り男女まとめたの振り込みをお願いしたい。

☆滋賀IH支援ノベルティの協力依頼

- ・滋賀IH支援の一貫としてノベルティ（キーホルダー）の購入をお願いしたい。令和2年度全国総体予選のシングルス出場者に購入をお願いし、参加料を2,500円（ノベルティ代500円を含む）とする。ダブルスは2,000円。

☆問題事例

- ・平成16年度から令和元年度までの問題事例とその対応を総会資料に記載しているが、この間、ルールも変更されており、当時の対応と現在の対応が異なるものもある。問題事例の対応については、参考資料としてご覧頂き、対応は現在のルールに則って行っていただきたい。

☆全国選抜大会の改革について（総会資料p⑭、⑲～⑳）

- ・総会資料p⑲～⑳の通り、全国常任委員会から改革案が出された。急遽提出された案であり、京都府では常任委員会や顧問会議を開く時間もなく、これまでの京都の意見を踏まえて反対の立場をとっている。全国常任委員会では、3年後の実施を目指して検討中である。

8. その他

- ☆財政面で厳しい状況が続いており、今後、加盟登録費の値上げ、IH団体戦の参加料の徴収、個人戦予選初日と2日目、団体戦初日の審判料（年度末に消耗品で対応）の廃止なども検討していかなければならない。

閉会宣言